

香川県条例第46号

公立学校職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
(公立学校職員の給与に関する条例の一部改正)

第 1 条 公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年香川県条例第 8 号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

第 1

改正後	改正前
<p>(給料表)</p> <p>第 5 条 略</p>	<p>(給料表)</p> <p>第 5 条 給料表の種類は、次に掲げるとおりとし、各給料表の適用範囲は、それぞれ当該給料表に定めるところによる。</p> <p>(1) 高等学校等教育職給料表（別表第 1 ）</p> <p>(2) 中学校及び小学校教育職給料表（別表第 2 ）</p> <p>2 略</p>
<p>(地域手当)</p> <p>第21条 略</p>	<p>(地域手当)</p> <p>第21条 地域手当は、当該地域における民間の賃金水準を基礎とし、当該地域における物価等を考慮して県内に所在する学校に勤務する職員に支給する。</p> <p>2 地域手当の月額は、給料、扶養手当及び管理職手当の月額の合計額に、1 0 0 分の 3 . 2 を乗じて得た額とする。</p> <p>3 略</p>
<p>(特地勤務手当等)</p> <p>第23条の 2 略</p>	<p>(特地勤務手当等)</p> <p>第23条の 2 離島その他の生活の著しく不便な地に所在する学校として人事委員会に協議して教育委員会規則で指定するもの（以下「特地学校」という。）に勤務する職員には、特地勤務手当を支給する。</p> <p>2 特地勤務手当の月額は、給料及び扶養手当の月額の合計額の 1 0 0 分の 25 を超えない範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。</p> <p><u>3 第21条第 1 項に規定する地域に所在する特地学校に勤務する職員には、支給される地域手当の額の限度において、特地勤務手当は支給しない。</u></p>
<p>2 略</p>	

第23条の3 略

- 2 新たに給料表の適用を受ける職員となって特地学校又は準特地学校に勤務することとなったことに伴って住居を移転した職員、新たに特地学校又は準特地学校に該当することとなった学校に勤務する職員でその特地学校又は準特地学校に該当することとなった日前3年以内に当該学校に異動し、当該異動に伴って住居を移転したもののその他前項の規定による手当を支給される職員との権衡上必要があると認められるものとして人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員には、人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるところにより、同項の規定に準じて、特地勤務手当に準ずる手当を支給する。

(宿日直手当)

第24条 宿日直勤務(次項の勤務を除く。)を命ぜられた職員には、その勤務1回につき、4,700円(人事委員会に協議して教育委員会規則で定める業務を主として行う宿日直勤務にあつては、7,700円)を超えない範囲内において人事委員会に協議して教育委員会規則で定める額を宿日直手当として支給する。ただし、執務が行われる時間が執務が通常行われる日の執務時間の2分の1に相当する時間である日で人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるものに退庁時から引き続いて行われる宿直勤務にあつては、その額は、7,050円(人事委員会に協議して教育委員会規則で定める業務を主として行う宿直勤務にあつては、11,550円)を超えない範囲内において人事委員会に協議して教育委員会規則で定める額とする。

第23条の3 職員が学校を異にして異動し、当該異動に伴って住居を移転した場合又は職員の勤務する学校が移転し、当該移転に伴って職員が住居を移転した場合において、当該異動の直後に勤務する学校又はその移転した学校が特地学校又は任命権者が人事委員会に協議して指定するこれらに準ずる学校(以下「準特地学校」という。)に該当するときは、当該職員には、人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるところにより、当該異動又は学校の移転の日から3年以内の期間(当該異動又は学校の移転の日から起算して3年を経過する際任命権者が人事委員会に協議して定める条件に該当する者にあつては、更に3年以内の期間)、給料及び扶養手当の月額合計額の100分の6を超えない範囲内の月額の特地勤務手当に準ずる手当を支給する。

- 2 国家公務員、職員以外の地方公務員その他の人事委員会に協議して教育委員会規則で定める者であつた者から引き続き給料表の適用を受ける職員となって特地学校又は準特地学校に勤務することとなったことに伴って住居を移転した職員(任用の事情等を考慮して人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員に限る。)、新たに特地学校又は準特地学校に該当することとなった学校に勤務する職員でその特地学校又は準特地学校に該当することとなった日前3年以内に当該学校に異動し、当該異動に伴って住居を移転したもののその他前項の規定による手当を支給される職員との権衡上必要があると認められるものとして人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員には、人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるところにより、同項の規定に準じて、特地勤務手当に準ずる手当を支給する。

(宿日直手当)

第24条 宿日直勤務(次項の勤務を除く。)を命ぜられた職員には、その勤務1回につき、4,400円(人事委員会に協議して教育委員会規則で定める業務を主として行う宿日直勤務にあつては、7,400円)を超えない範囲内において人事委員会に協議して教育委員会規則で定める額を宿日直手当として支給する。ただし、執務が行われる時間が執務が通常行われる日の執務時間の2分の1に相当する時間である日で人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるものに退庁時から引き続いて行われる宿直勤務にあつては、その額は、6,600円(人事委員会に協議して教育委員会規則で定める業務を主として行う宿直勤務にあつては、11,100円)を超えない範囲内において人事委員会に協議して教育委員会規則で定める額とする。

2 宿日直勤務のうち常直的なものを命ぜられた職員には、その勤務に対して、23,500円を超えない範囲内において人事委員会に協議して教育委員会規則で定める月額の宿日直手当を支給する。

(期末手当)

第24条の3 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に100分の127.5（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める管理又は監督の地位にある職員（第24条の6において「特定管理職員」という。）にあつては、100分の107.5）を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)～(4) 略

3 定年前再任用短時間勤務職員に対する前項の規定の適用については、同項中「100分の127.5」とあるのは「100分の72.5」と、「100分の107.5」とあるのは「100分の62.5」とする。

4～6 略

(勤勉手当)

第24条の6 略

2 略

2 宿日直勤務のうち常直的なものを命ぜられた職員には、その勤務に対して、22,000円を超えない範囲内において人事委員会に協議して教育委員会規則で定める月額の宿日直手当を支給する。

(期末手当)

第24条の3 期末手当は、6月1日及び12月1日（以下この条から第24条の6までにおいてこれらの日を「基準日」という。）にそれぞれ在職する職員に対して、それぞれ基準日の属する月の人事委員会に協議して教育委員会規則で定める日（次条から第24条の6までにおいてこれらの日を「支給日」という。）に支給する。基準日前1箇月以内に退職し、又は死亡した職員（第29条第5項の規定の適用を受ける職員及び人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員を除く。）についても、同様とする。

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に100分の125（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める管理又は監督の地位にある職員（第24条の6において「特定管理職員」という。）にあつては、100分の105）を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

(1)～(4) 略

3 定年前再任用短時間勤務職員に対する前項の規定の適用については、同項中「100分の125」とあるのは「100分の70」と、「100分の105」とあるのは「100分の60」とする。

4～6 略

(勤勉手当)

第24条の6 勤勉手当は、基準日にそれぞれ在職する職員に対し、その者の基準日以前における直近の勤務成績の評価の結果及び基準日以前6箇月以内の期間における勤務の状況に応じて、支給日に支給する。基準日前1箇月以内に退職し、又は死亡した職員（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員を除く。）についても、同様とする。

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が人事委員会に協議して教育委員会規則で定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。

- (1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在（退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に100分の107.5（特定管理職員にあっては、100分の127.5）を乗じて得た額の総額
- (2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該定年前再任用短時間勤務職員の勤勉手当基礎額に100分の52.5（特定管理職員にあっては、100分の62.5）を乗じて得た額の総額

3～5 略

- (1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在（退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に100分の105（特定管理職員にあっては、100分の125）を乗じて得た額の総額
- (2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該定年前再任用短時間勤務職員の勤勉手当基礎額に100分の50（特定管理職員にあっては、100分の60）を乗じて得た額の総額

3～5 略

別表第1 (第5条関係)

高等学校等教育職給料表

職員の区分	職務の級 号 給	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
		円	円	円	円	円
	1	212,900	259,800	332,500	389,400	464,700
	2	215,300	261,200	334,300	390,900	466,500
	3	217,600	262,600	336,100	392,300	468,300
	4	219,900	264,000	337,800	393,700	470,100
	5	222,100	265,400	339,400	395,100	471,800
	6	224,400	266,600	341,300	396,500	473,500
	7	226,600	267,800	343,200	398,000	475,400
	8	228,800	269,000	345,000	399,400	477,200
	9	231,000	270,300	346,800	400,700	478,900
	10	233,200	271,400	348,800	402,100	480,500
	11	235,400	272,500	350,600	403,600	482,100
	12	237,600	273,700	352,300	405,100	483,600
	13	239,800	275,000	354,000	406,400	485,100
	14	241,900	276,700	355,700	407,900	486,400
	15	244,000	278,400	357,200	409,400	487,800
	16	246,100	280,100	358,800	410,900	489,100
	17	248,200	281,800	360,400	412,300	490,300
	18	250,000	283,800	361,700	413,900	490,900
	19	251,700	286,000	362,900	415,500	491,500
	20	253,400	288,200	364,000	417,000	492,200
	21	255,100	290,400	365,300	418,200	492,800
	22	256,400	292,600	366,900	419,600	493,400
	23	257,700	294,800	368,500	421,000	494,000
	24	258,900	296,900	370,000	422,300	494,700
	25	260,100	298,900	371,400	423,900	495,300
	26	261,300	300,800	373,000	425,300	495,900
	27	262,500	302,700	374,500	426,600	496,500
	28	263,700	304,500	376,000	428,000	497,200
	29	264,800	306,300	377,500	429,400	497,800
	30	265,800	308,200	379,100	430,700	
	31	266,900	310,000	380,700	432,200	
	32	267,900	311,700	382,200	433,700	
	33	269,000	313,400	383,700	435,300	
	34	270,100	315,200	385,300	436,700	
	35	271,300	316,900	386,800	438,300	
	36	272,600	318,500	388,300	439,800	
	37	273,800	320,100	389,800	441,500	
	38	274,900	321,800	391,300	443,000	
	39	276,100	323,600	392,800	444,600	
	40	277,200	325,300	394,200	446,200	
	41	278,500	326,600	395,500	447,700	
	42	279,500	328,500	397,000	449,200	
	43	280,500	330,300	398,400	450,400	
	44	281,400	332,000	399,800	451,600	
	45	282,000	333,600	401,300	452,800	
	46	282,800	335,500	402,900	454,100	
	47	283,600	337,200	404,500	455,300	
	48	284,400	338,900	405,900	456,500	
	49	285,100	340,600	407,100	457,600	
	50	285,900	342,300	408,500	458,800	
	51	286,600	344,000	409,900	460,000	

別表第1 (第5条関係)

高等学校等教育職給料表

職員の区分	職務の級 号 給	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
		円	円	円	円	円
	1	199,900	246,300	319,700	376,800	451,900
	2	202,200	247,800	321,500	378,300	453,700
	3	204,500	249,200	323,300	379,700	455,500
	4	206,700	250,600	325,000	381,100	457,300
	5	208,900	252,000	326,600	382,500	458,900
	6	211,200	253,200	328,500	384,000	460,600
	7	213,400	254,400	330,400	385,500	462,500
	8	215,600	255,600	332,300	386,900	464,200
	9	217,800	257,000	334,100	388,200	465,900
	10	220,000	258,200	336,100	389,700	467,500
	11	222,200	259,500	337,900	391,200	469,000
	12	224,400	260,800	339,700	392,700	470,500
	13	226,600	262,100	341,400	394,100	472,000
	14	228,700	264,000	343,100	395,600	473,300
	15	230,800	265,800	344,700	397,100	474,600
	16	232,900	267,600	346,300	398,600	475,900
	17	235,000	269,300	347,900	400,000	477,100
	18	236,800	271,500	349,200	401,600	477,800
	19	238,500	273,700	350,400	403,200	478,500
	20	240,200	275,900	351,600	404,700	479,200
	21	241,900	278,100	352,900	405,900	479,800
	22	243,200	280,300	354,500	407,300	480,500
	23	244,500	282,500	356,100	408,700	481,200
	24	245,800	284,600	357,600	410,000	481,900
	25	247,000	286,600	359,100	411,600	482,500
	26	248,200	288,500	360,700	413,000	483,200
	27	249,400	290,400	362,300	414,300	483,900
	28	250,600	292,200	363,800	415,700	484,600
	29	251,700	294,000	365,300	417,100	485,200
	30	252,900	295,900	366,900	418,400	
	31	254,100	297,700	368,500	419,900	
	32	255,300	299,400	370,000	421,400	
	33	256,400	301,100	371,500	423,000	
	34	257,700	302,900	373,100	424,400	
	35	259,000	304,600	374,700	426,000	
	36	260,300	306,200	376,200	427,500	
	37	261,700	307,800	377,700	429,200	
	38	263,100	309,500	379,200	430,700	
	39	264,400	311,300	380,700	432,300	
	40	265,700	313,000	382,100	433,900	
	41	267,000	314,300	383,500	435,400	
	42	268,000	316,200	385,000	436,900	
	43	269,000	318,000	386,400	438,100	
	44	269,900	319,700	387,800	439,300	
	45	270,600	321,400	389,300	440,500	
	46	271,400	323,300	390,900	441,800	
	47	272,200	325,000	392,500	443,000	
	48	273,000	326,700	393,900	444,200	
	49	273,800	328,400	395,100	445,300	
	50	274,600	330,200	396,500	446,500	
	51	275,300	332,000	397,900	447,700	

	52	<u>287,400</u>	<u>345,700</u>	<u>411,200</u>	<u>461,200</u>
	53	<u>288,200</u>	<u>347,400</u>	<u>412,400</u>	<u>462,400</u>
	54	<u>289,000</u>	<u>348,700</u>	<u>413,600</u>	<u>463,600</u>
	55	<u>289,700</u>	<u>350,000</u>	<u>414,900</u>	<u>464,800</u>
	56	<u>290,500</u>	<u>351,300</u>	<u>416,200</u>	<u>466,000</u>
	57	<u>291,200</u>	<u>352,800</u>	<u>417,500</u>	<u>467,100</u>
	58	<u>291,800</u>	<u>354,400</u>	<u>418,800</u>	<u>467,700</u>
	59	<u>292,600</u>	<u>355,900</u>	<u>420,200</u>	<u>468,800</u>
	60	<u>293,400</u>	<u>357,500</u>	<u>421,400</u>	<u>468,700</u>
	61	<u>294,100</u>	<u>358,900</u>	<u>422,600</u>	<u>469,200</u>
	62	<u>294,700</u>	<u>360,500</u>	<u>424,000</u>	
	63	<u>295,500</u>	<u>362,100</u>	<u>425,400</u>	
	64	<u>296,100</u>	<u>363,500</u>	<u>426,700</u>	
	65	<u>297,100</u>	<u>365,000</u>	<u>427,900</u>	
	66	<u>297,900</u>	<u>366,600</u>	<u>429,100</u>	
	67	<u>298,600</u>	<u>368,200</u>	<u>430,400</u>	
	68	<u>299,300</u>	<u>369,700</u>	<u>431,800</u>	
	69	<u>299,900</u>	<u>371,200</u>	<u>433,100</u>	
	70	<u>300,600</u>	<u>372,800</u>	<u>434,300</u>	
	71	<u>301,300</u>	<u>374,300</u>	<u>435,300</u>	
	72	<u>302,000</u>	<u>375,800</u>	<u>436,500</u>	
	73	<u>302,700</u>	<u>377,300</u>	<u>437,700</u>	
	74	<u>303,400</u>	<u>378,900</u>	<u>438,800</u>	
	75	<u>304,100</u>	<u>380,500</u>	<u>440,000</u>	
	76	<u>304,600</u>	<u>382,000</u>	<u>441,000</u>	
	77	<u>305,200</u>	<u>383,400</u>	<u>442,100</u>	
	78	<u>305,800</u>	<u>384,800</u>	<u>443,100</u>	
	79	<u>306,500</u>	<u>386,200</u>	<u>444,100</u>	
	80	<u>307,100</u>	<u>387,500</u>	<u>445,100</u>	
	81	<u>307,600</u>	<u>388,800</u>	<u>446,000</u>	
	82	<u>308,200</u>	<u>390,200</u>	<u>446,800</u>	
	83	<u>308,900</u>	<u>391,500</u>	<u>447,600</u>	
	84	<u>309,600</u>	<u>392,800</u>	<u>448,400</u>	
	85	<u>310,200</u>	<u>393,900</u>	<u>449,100</u>	
	86	<u>311,000</u>	<u>395,300</u>	<u>449,500</u>	
	87	<u>311,700</u>	<u>396,600</u>	<u>449,900</u>	
	88	<u>312,300</u>	<u>397,900</u>	<u>450,300</u>	
	89	<u>313,000</u>	<u>399,100</u>	<u>450,700</u>	
	90	<u>313,800</u>	<u>400,400</u>	<u>451,000</u>	
	91	<u>314,600</u>	<u>401,500</u>	<u>451,300</u>	
	92	<u>315,400</u>	<u>402,700</u>	<u>451,500</u>	
	93	<u>315,900</u>	<u>403,900</u>	<u>451,800</u>	
	94	<u>316,700</u>	<u>405,000</u>	<u>452,100</u>	
	95	<u>317,500</u>	<u>406,200</u>	<u>452,400</u>	
	96	<u>318,300</u>	<u>407,400</u>	<u>452,600</u>	
	97	<u>318,900</u>	<u>408,800</u>	<u>452,800</u>	
	98	<u>319,600</u>	<u>409,800</u>	<u>453,100</u>	
	99	<u>320,400</u>	<u>410,800</u>	<u>453,400</u>	
	100	<u>321,100</u>	<u>411,800</u>	<u>453,600</u>	
	101	<u>321,900</u>	<u>412,700</u>	<u>453,800</u>	
	102	<u>322,700</u>	<u>413,700</u>	<u>454,100</u>	
	103	<u>323,600</u>	<u>414,800</u>	<u>454,400</u>	
	104	<u>324,400</u>	<u>415,900</u>	<u>454,600</u>	
	105	<u>325,000</u>	<u>416,600</u>	<u>454,800</u>	
	106	<u>325,800</u>	<u>417,500</u>		
	107	<u>326,600</u>	<u>418,400</u>		
	108	<u>327,400</u>	<u>419,300</u>		

	52	<u>276,100</u>	<u>333,700</u>	<u>399,200</u>	<u>448,900</u>
	53	<u>276,900</u>	<u>335,400</u>	<u>400,400</u>	<u>450,100</u>
	54	<u>277,700</u>	<u>336,700</u>	<u>401,600</u>	<u>451,300</u>
	55	<u>278,500</u>	<u>338,000</u>	<u>402,900</u>	<u>452,500</u>
	56	<u>279,300</u>	<u>339,300</u>	<u>404,200</u>	<u>453,700</u>
	57	<u>280,000</u>	<u>340,800</u>	<u>405,500</u>	<u>454,800</u>
	58	<u>280,600</u>	<u>342,400</u>	<u>406,800</u>	<u>455,400</u>
	59	<u>281,400</u>	<u>343,900</u>	<u>408,200</u>	<u>455,900</u>
	60	<u>282,300</u>	<u>345,500</u>	<u>409,400</u>	<u>456,400</u>
	61	<u>283,100</u>	<u>347,000</u>	<u>410,600</u>	<u>456,900</u>
	62	<u>283,700</u>	<u>348,600</u>	<u>412,000</u>	
	63	<u>284,500</u>	<u>350,200</u>	<u>413,400</u>	
	64	<u>285,200</u>	<u>351,700</u>	<u>414,700</u>	
	65	<u>286,200</u>	<u>353,200</u>	<u>415,900</u>	
	66	<u>287,000</u>	<u>354,800</u>	<u>417,100</u>	
	67	<u>287,800</u>	<u>356,400</u>	<u>418,400</u>	
	68	<u>288,500</u>	<u>357,900</u>	<u>419,800</u>	
	69	<u>289,200</u>	<u>359,400</u>	<u>421,100</u>	
	70	<u>290,000</u>	<u>361,000</u>	<u>422,300</u>	
	71	<u>290,800</u>	<u>362,600</u>	<u>423,300</u>	
	72	<u>291,500</u>	<u>364,100</u>	<u>424,500</u>	
	73	<u>292,200</u>	<u>365,600</u>	<u>425,700</u>	
	74	<u>292,900</u>	<u>367,200</u>	<u>426,800</u>	
	75	<u>293,600</u>	<u>368,800</u>	<u>428,000</u>	
	76	<u>294,200</u>	<u>370,300</u>	<u>429,000</u>	
	77	<u>294,800</u>	<u>371,800</u>	<u>430,100</u>	
	78	<u>295,500</u>	<u>373,200</u>	<u>431,100</u>	
	79	<u>296,200</u>	<u>374,600</u>	<u>432,100</u>	
	80	<u>296,800</u>	<u>375,900</u>	<u>433,100</u>	
	81	<u>297,400</u>	<u>377,200</u>	<u>434,000</u>	
	82	<u>298,100</u>	<u>378,600</u>	<u>434,800</u>	
	83	<u>298,800</u>	<u>380,000</u>	<u>435,600</u>	
	84	<u>299,500</u>	<u>381,300</u>	<u>436,400</u>	
	85	<u>300,200</u>	<u>382,400</u>	<u>437,100</u>	
	86	<u>301,000</u>	<u>383,800</u>	<u>437,500</u>	
	87	<u>301,700</u>	<u>385,100</u>	<u>437,900</u>	
	88	<u>302,400</u>	<u>386,400</u>	<u>438,300</u>	
	89	<u>303,100</u>	<u>387,600</u>	<u>438,700</u>	
	90	<u>304,000</u>	<u>388,900</u>	<u>439,000</u>	
	91	<u>304,800</u>	<u>390,000</u>	<u>439,300</u>	
	92	<u>305,600</u>	<u>391,200</u>	<u>439,500</u>	
	93	<u>306,100</u>	<u>392,400</u>	<u>439,800</u>	
	94	<u>306,900</u>	<u>393,500</u>	<u>440,100</u>	
	95	<u>307,700</u>	<u>394,700</u>	<u>440,400</u>	
	96	<u>308,500</u>	<u>395,900</u>	<u>440,600</u>	
	97	<u>309,200</u>	<u>397,300</u>	<u>440,800</u>	
	98	<u>310,000</u>	<u>398,300</u>	<u>441,100</u>	
	99	<u>310,800</u>	<u>399,300</u>	<u>441,400</u>	
	100	<u>311,500</u>	<u>400,300</u>	<u>441,600</u>	
	101	<u>312,300</u>	<u>401,200</u>	<u>441,800</u>	
	102	<u>313,200</u>	<u>402,200</u>	<u>442,100</u>	
	103	<u>314,100</u>	<u>403,300</u>	<u>442,400</u>	
	104	<u>314,900</u>	<u>404,400</u>	<u>442,600</u>	
	105	<u>315,500</u>	<u>405,100</u>	<u>442,800</u>	
	106	<u>316,300</u>	<u>406,000</u>		
	107	<u>317,100</u>	<u>406,900</u>		
	108	<u>317,900</u>	<u>407,800</u>		

	109	<u>328,100</u>	<u>420,100</u>			
	110	<u>328,500</u>	<u>420,900</u>			
	111	<u>328,800</u>	<u>421,700</u>			
	112	<u>329,300</u>	<u>422,500</u>			
	113	<u>329,800</u>	<u>423,100</u>			
	114	<u>330,200</u>	<u>423,800</u>			
	115	<u>330,600</u>	<u>424,500</u>			
	116	<u>331,000</u>	<u>425,200</u>			
	117	<u>331,500</u>	<u>425,800</u>			
	118	<u>332,000</u>	<u>426,300</u>			
	119	<u>332,400</u>	<u>426,600</u>			
	120	<u>332,900</u>	<u>426,900</u>			
	121	<u>333,400</u>	<u>427,200</u>			
	122	<u>333,800</u>	<u>427,500</u>			
	123	<u>334,200</u>	<u>427,800</u>			
	124	<u>334,700</u>	<u>428,000</u>			
	125	<u>335,200</u>	<u>428,200</u>			
	126	<u>335,500</u>	<u>428,500</u>			
	127	<u>335,800</u>	<u>428,800</u>			
	128	<u>336,100</u>	<u>429,000</u>			
	129	<u>336,300</u>	<u>429,200</u>			
	130	<u>336,600</u>	<u>429,500</u>			
	131	<u>336,900</u>	<u>429,800</u>			
	132	<u>337,100</u>	<u>430,000</u>			
	133	<u>337,300</u>	<u>430,200</u>			
	134	<u>337,500</u>	<u>430,500</u>			
	135	<u>337,700</u>	<u>430,800</u>			
	136	<u>338,000</u>	<u>431,000</u>			
	137	<u>338,300</u>	<u>431,200</u>			
	138	<u>338,500</u>	<u>431,500</u>			
	139	<u>338,800</u>	<u>431,800</u>			
	140	<u>339,100</u>	<u>432,000</u>			
	141	<u>339,300</u>	<u>432,200</u>			
	142	<u>339,500</u>	<u>432,500</u>			
	143	<u>339,800</u>	<u>432,800</u>			
	144	<u>340,000</u>	<u>433,000</u>			
	145	<u>340,300</u>	<u>433,200</u>			
	146	<u>340,500</u>				
	147	<u>340,800</u>				
	148	<u>341,100</u>				
	149	<u>341,300</u>				
	150	<u>341,500</u>				
	151	<u>341,800</u>				
	152	<u>342,100</u>				
	153	<u>342,300</u>				
定年前再任用短時間勤務職員		基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額
		円	円	円	円	円
		<u>247,200</u>	<u>288,900</u>	<u>319,100</u>	<u>348,200</u>	<u>436,000</u>

備考 略

	109	<u>318,600</u>	<u>408,600</u>			
	110	<u>319,000</u>	<u>409,400</u>			
	111	<u>319,400</u>	<u>410,200</u>			
	112	<u>319,900</u>	<u>411,000</u>			
	113	<u>320,400</u>	<u>411,600</u>			
	114	<u>320,800</u>	<u>412,300</u>			
	115	<u>321,300</u>	<u>413,000</u>			
	116	<u>321,700</u>	<u>413,700</u>			
	117	<u>322,200</u>	<u>414,300</u>			
	118	<u>322,700</u>	<u>414,800</u>			
	119	<u>323,100</u>	<u>415,200</u>			
	120	<u>323,600</u>	<u>415,500</u>			
	121	<u>324,100</u>	<u>415,800</u>			
	122	<u>324,500</u>	<u>416,100</u>			
	123	<u>325,000</u>	<u>416,400</u>			
	124	<u>325,500</u>	<u>416,600</u>			
	125	<u>326,100</u>	<u>416,800</u>			
	126	<u>326,400</u>	<u>417,100</u>			
	127	<u>326,700</u>	<u>417,400</u>			
	128	<u>327,000</u>	<u>417,600</u>			
	129	<u>327,200</u>	<u>417,800</u>			
	130	<u>327,500</u>	<u>418,100</u>			
	131	<u>327,800</u>	<u>418,400</u>			
	132	<u>328,000</u>	<u>418,600</u>			
	133	<u>328,200</u>	<u>418,800</u>			
	134	<u>328,400</u>	<u>419,100</u>			
	135	<u>328,600</u>	<u>419,400</u>			
	136	<u>328,900</u>	<u>419,600</u>			
	137	<u>329,200</u>	<u>419,800</u>			
	138	<u>329,400</u>	<u>420,100</u>			
	139	<u>329,700</u>	<u>420,400</u>			
	140	<u>330,000</u>	<u>420,600</u>			
	141	<u>330,200</u>	<u>420,800</u>			
	142	<u>330,400</u>	<u>421,100</u>			
	143	<u>330,700</u>	<u>421,400</u>			
	144	<u>330,900</u>	<u>421,600</u>			
	145	<u>331,200</u>	<u>421,800</u>			
	146	<u>331,400</u>				
	147	<u>331,700</u>				
	148	<u>332,000</u>				
	149	<u>332,200</u>				
	150	<u>332,400</u>				
	151	<u>332,700</u>				
	152	<u>333,000</u>				
	153	<u>333,200</u>				
定年前再任用短時間勤務職員		基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額
		円	円	円	円	円
		<u>238,500</u>	<u>279,100</u>	<u>308,200</u>	<u>336,600</u>	<u>421,900</u>

備考 略

別表第2 (第5条関係)

中 学 校 及 び 小 学 校 教 育 職 給 料 表

職員の 区分	職務 の級 号 給	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
		円	円	円	円	円
	1	212,900	234,000	332,500	361,900	448,100
	2	215,300	236,400	334,300	363,400	449,400
	3	217,600	238,800	336,100	364,900	450,600
	4	219,900	241,300	337,800	366,300	451,900
	5	222,100	243,700	339,400	367,700	453,000
	6	224,400	246,100	341,300	369,000	454,100
	7	226,600	248,500	343,200	370,300	455,300
	8	228,800	251,000	345,000	371,700	456,500
	9	231,000	253,400	346,800	373,100	457,800
	10	233,200	255,000	348,800	374,400	459,000
	11	235,400	256,600	350,600	375,700	460,100
	12	237,600	258,200	352,300	376,900	461,200
	13	239,800	259,800	354,000	378,100	462,400
	14	241,900	261,200	355,700	379,400	463,200
	15	244,000	262,600	357,200	380,600	464,000
	16	246,100	264,000	358,800	381,800	464,900
	17	248,200	265,400	360,400	382,800	465,800
	18	250,000	266,600	361,700	384,000	466,200
	19	251,700	267,800	362,900	385,200	466,700
	20	253,400	269,000	364,000	386,300	467,200
	21	255,100	270,300	365,300	387,300	467,700
	22	256,400	271,400	366,700	388,500	468,100
	23	257,700	272,500	368,100	389,700	468,600
	24	258,900	273,700	369,400	390,800	469,100
	25	260,100	275,000	370,600	391,800	469,600
	26	261,200	276,700	372,000	393,000	470,000
	27	262,300	278,400	373,300	394,100	470,500
	28	263,400	280,100	374,600	395,200	471,000
	29	264,600	281,800	375,800	396,300	471,500
	30	265,700	283,800	377,200	397,500	471,900
	31	266,800	286,000	378,500	398,700	472,400
	32	267,800	288,200	379,800	399,800	472,900
	33	268,900	290,400	381,100	400,800	473,400
	34	269,900	292,600	382,300	401,900	
	35	270,900	294,800	383,400	403,100	
	36	272,000	296,900	384,600	404,300	
	37	273,200	298,900	385,800	405,500	
	38	274,100	300,800	387,000	406,800	
	39	275,100	302,700	388,200	407,900	
	40	276,200	304,500	389,300	409,100	
	41	277,400	306,300	390,400	410,200	
	42	278,500	308,200	391,600	411,500	
	43	279,600	310,000	392,800	412,500	
	44	280,700	311,700	393,900	413,600	
	45	281,600	313,400	395,000	414,800	
	46	282,400	315,200	396,300	416,000	
	47	283,200	316,900	397,500	417,200	
	48	284,000	318,500	398,600	418,400	
	49	284,600	320,100	399,500	419,500	
	50	285,400	321,800	400,700	420,500	
	51	286,100	323,600	401,700	421,800	

別表第2 (第5条関係)

中 学 校 及 び 小 学 校 教 育 職 給 料 表

職員の 区分	職務 の級 号 給	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
		円	円	円	円	円
	1	199,900	220,700	319,700	348,700	435,700
	2	202,200	223,100	321,500	350,200	437,000
	3	204,500	225,500	323,300	351,700	438,200
	4	206,700	227,900	325,000	353,200	439,500
	5	208,900	230,300	326,600	354,600	440,600
	6	211,200	232,700	328,500	356,000	441,700
	7	213,400	235,100	330,400	357,400	442,900
	8	215,600	237,500	332,300	358,800	444,100
	9	217,800	239,900	334,100	360,200	445,400
	10	220,000	241,500	336,100	361,500	446,600
	11	222,200	243,100	337,900	362,800	447,600
	12	224,400	244,700	339,700	364,100	448,700
	13	226,600	246,300	341,400	365,300	449,900
	14	228,700	247,800	343,100	366,600	450,700
	15	230,800	249,200	344,700	367,800	451,500
	16	232,900	250,600	346,300	369,000	452,400
	17	235,000	252,000	347,900	370,200	453,300
	18	236,800	253,200	349,200	371,400	453,800
	19	238,500	254,400	350,400	372,600	454,300
	20	240,200	255,600	351,600	373,700	454,800
	21	241,900	257,000	352,900	374,800	455,300
	22	243,200	258,200	354,300	376,000	455,800
	23	244,500	259,500	355,700	377,200	456,300
	24	245,800	260,800	357,000	378,300	456,800
	25	247,000	262,100	358,300	379,400	457,300
	26	248,100	264,000	359,700	380,600	457,800
	27	249,200	265,800	361,100	381,800	458,300
	28	250,300	267,600	362,400	382,900	458,800
	29	251,500	269,300	363,700	384,000	459,300
	30	252,800	271,500	365,100	385,200	459,800
	31	254,000	273,700	366,400	386,400	460,300
	32	255,200	275,900	367,700	387,500	460,800
	33	256,300	278,100	369,000	388,600	461,300
	34	257,500	280,300	370,200	389,800	
	35	258,700	282,500	371,400	391,000	
	36	259,900	284,600	372,600	392,200	
	37	261,100	286,600	373,800	393,400	
	38	262,300	288,500	375,000	394,700	
	39	263,500	290,400	376,200	395,900	
	40	264,700	292,200	377,400	397,100	
	41	265,900	294,000	378,500	398,300	
	42	267,000	295,900	379,700	399,600	
	43	268,100	297,700	380,900	400,600	
	44	269,200	299,400	382,100	401,700	
	45	270,200	301,100	383,200	402,900	
	46	271,000	302,900	384,500	404,100	
	47	271,800	304,600	385,800	405,300	
	48	272,600	306,200	387,000	406,500	
	49	273,300	307,800	387,900	407,600	
	50	274,100	309,500	389,100	408,600	
	51	274,800	311,300	390,100	409,900	

		52	<u>286,800</u>	<u>325,300</u>	<u>402,800</u>	<u>423,000</u>
		53	<u>287,600</u>	<u>326,600</u>	<u>403,600</u>	<u>424,200</u>
		54	<u>288,400</u>	<u>328,500</u>	<u>404,700</u>	<u>425,300</u>
		55	<u>289,000</u>	<u>330,300</u>	<u>405,700</u>	<u>426,400</u>
		56	<u>289,700</u>	<u>332,000</u>	<u>406,700</u>	<u>427,500</u>
		57	<u>290,400</u>	<u>333,600</u>	<u>407,800</u>	<u>428,500</u>
		58	<u>291,200</u>	<u>335,500</u>	<u>408,800</u>	<u>429,700</u>
		59	<u>292,000</u>	<u>337,200</u>	<u>409,900</u>	<u>430,900</u>
		60	<u>292,600</u>	<u>338,900</u>	<u>411,000</u>	<u>432,100</u>
		61	<u>293,200</u>	<u>340,600</u>	<u>412,000</u>	<u>432,700</u>
		62	<u>293,900</u>	<u>342,300</u>	<u>413,100</u>	<u>433,500</u>
		63	<u>294,600</u>	<u>344,000</u>	<u>414,200</u>	<u>434,200</u>
		64	<u>295,100</u>	<u>345,700</u>	<u>415,200</u>	<u>434,700</u>
		65	<u>295,800</u>	<u>347,400</u>	<u>416,100</u>	<u>435,000</u>
		66	<u>296,500</u>	<u>348,700</u>	<u>417,000</u>	<u>435,300</u>
		67	<u>297,100</u>	<u>350,000</u>	<u>418,000</u>	<u>435,700</u>
		68	<u>297,700</u>	<u>351,300</u>	<u>419,000</u>	<u>436,100</u>
		69	<u>298,400</u>	<u>352,800</u>	<u>419,800</u>	<u>436,400</u>
		70	<u>299,100</u>	<u>354,300</u>	<u>420,600</u>	<u>436,800</u>
		71	<u>299,700</u>	<u>355,800</u>	<u>421,300</u>	<u>437,100</u>
		72	<u>300,400</u>	<u>357,300</u>	<u>422,100</u>	<u>437,400</u>
		73	<u>300,900</u>	<u>358,600</u>	<u>422,800</u>	<u>437,700</u>
		74	<u>301,500</u>	<u>360,100</u>	<u>423,400</u>	<u>438,000</u>
		75	<u>302,200</u>	<u>361,600</u>	<u>424,100</u>	<u>438,300</u>
		76	<u>302,700</u>	<u>363,000</u>	<u>424,800</u>	<u>438,600</u>
		77	<u>303,300</u>	<u>364,400</u>	<u>425,400</u>	<u>438,800</u>
		78	<u>303,900</u>	<u>365,900</u>	<u>426,100</u>	<u>439,100</u>
		79	<u>304,500</u>	<u>367,400</u>	<u>426,600</u>	<u>439,400</u>
		80	<u>305,100</u>	<u>368,900</u>	<u>427,200</u>	<u>439,600</u>
		81	<u>305,600</u>	<u>370,200</u>	<u>427,600</u>	<u>439,800</u>
		82	<u>306,100</u>	<u>371,500</u>	<u>428,000</u>	<u>440,100</u>
		83	<u>306,700</u>	<u>372,800</u>	<u>428,300</u>	<u>440,400</u>
		84	<u>307,300</u>	<u>374,000</u>	<u>428,500</u>	<u>440,600</u>
		85	<u>307,700</u>	<u>375,200</u>	<u>428,700</u>	<u>440,800</u>
		86	<u>308,100</u>	<u>376,400</u>	<u>429,000</u>	<u>441,100</u>
		87	<u>308,600</u>	<u>377,500</u>	<u>429,300</u>	<u>441,400</u>
		88	<u>309,100</u>	<u>378,600</u>	<u>429,500</u>	<u>441,600</u>
		89	<u>309,500</u>	<u>379,600</u>	<u>429,700</u>	<u>441,800</u>
		90	<u>310,000</u>	<u>380,700</u>	<u>430,000</u>	<u>442,100</u>
		91	<u>310,400</u>	<u>381,800</u>	<u>430,300</u>	<u>442,400</u>
		92	<u>310,900</u>	<u>382,900</u>	<u>430,500</u>	<u>442,600</u>
		93	<u>311,200</u>	<u>384,000</u>	<u>430,700</u>	<u>442,800</u>
		94	<u>311,700</u>	<u>385,100</u>	<u>431,000</u>	
		95	<u>312,200</u>	<u>386,100</u>	<u>431,300</u>	
		96	<u>312,600</u>	<u>387,200</u>	<u>431,500</u>	
		97	<u>312,900</u>	<u>388,200</u>	<u>431,700</u>	
		98	<u>313,300</u>	<u>389,200</u>	<u>432,000</u>	
		99	<u>313,700</u>	<u>390,100</u>	<u>432,300</u>	
		100	<u>314,100</u>	<u>391,000</u>	<u>432,500</u>	
		101	<u>314,500</u>	<u>391,800</u>	<u>432,700</u>	
		102	<u>314,800</u>	<u>392,800</u>	<u>433,000</u>	
		103	<u>315,100</u>	<u>393,600</u>	<u>433,300</u>	
		104	<u>315,400</u>	<u>394,500</u>	<u>433,500</u>	
		105	<u>315,600</u>	<u>395,300</u>	<u>433,700</u>	
		106	<u>315,900</u>	<u>396,200</u>		
		107	<u>316,200</u>	<u>397,100</u>		
		108	<u>316,400</u>	<u>398,000</u>		

定年
前再
任用
短時
間勤
務職
員以
外の
職員

		52	<u>275,500</u>	<u>313,000</u>	<u>391,200</u>	<u>411,100</u>
		53	<u>276,300</u>	<u>314,300</u>	<u>392,000</u>	<u>412,300</u>
		54	<u>277,100</u>	<u>316,200</u>	<u>393,100</u>	<u>413,400</u>
		55	<u>277,900</u>	<u>318,000</u>	<u>394,100</u>	<u>414,500</u>
		56	<u>278,600</u>	<u>319,700</u>	<u>395,100</u>	<u>415,600</u>
		57	<u>279,300</u>	<u>321,400</u>	<u>396,200</u>	<u>416,600</u>
		58	<u>280,100</u>	<u>323,300</u>	<u>397,200</u>	<u>417,800</u>
		59	<u>280,900</u>	<u>325,000</u>	<u>398,300</u>	<u>419,000</u>
		60	<u>281,600</u>	<u>326,700</u>	<u>399,400</u>	<u>420,200</u>
		61	<u>282,200</u>	<u>328,400</u>	<u>400,400</u>	<u>420,800</u>
		62	<u>282,900</u>	<u>330,200</u>	<u>401,500</u>	<u>421,600</u>
		63	<u>283,600</u>	<u>332,000</u>	<u>402,600</u>	<u>422,300</u>
		64	<u>284,200</u>	<u>333,700</u>	<u>403,600</u>	<u>422,800</u>
		65	<u>284,900</u>	<u>335,400</u>	<u>404,500</u>	<u>423,100</u>
		66	<u>285,600</u>	<u>336,700</u>	<u>405,400</u>	<u>423,400</u>
		67	<u>286,300</u>	<u>338,000</u>	<u>406,400</u>	<u>423,800</u>
		68	<u>287,000</u>	<u>339,300</u>	<u>407,400</u>	<u>424,200</u>
		69	<u>287,700</u>	<u>340,800</u>	<u>408,200</u>	<u>424,500</u>
		70	<u>288,500</u>	<u>342,300</u>	<u>409,000</u>	<u>424,900</u>
		71	<u>289,200</u>	<u>343,800</u>	<u>409,700</u>	<u>425,200</u>
		72	<u>289,900</u>	<u>345,300</u>	<u>410,500</u>	<u>425,500</u>
		73	<u>290,400</u>	<u>346,700</u>	<u>411,200</u>	<u>425,800</u>
		74	<u>291,100</u>	<u>348,200</u>	<u>411,800</u>	<u>426,200</u>
		75	<u>291,800</u>	<u>349,700</u>	<u>412,500</u>	<u>426,500</u>
		76	<u>292,400</u>	<u>351,200</u>	<u>413,200</u>	<u>426,800</u>
		77	<u>293,000</u>	<u>352,600</u>	<u>413,800</u>	<u>427,100</u>
		78	<u>293,700</u>	<u>354,100</u>	<u>414,500</u>	<u>427,400</u>
		79	<u>294,300</u>	<u>355,600</u>	<u>415,000</u>	<u>427,700</u>
		80	<u>294,900</u>	<u>357,100</u>	<u>415,600</u>	<u>427,900</u>
		81	<u>295,500</u>	<u>358,500</u>	<u>416,000</u>	<u>428,100</u>
		82	<u>296,100</u>	<u>359,800</u>	<u>416,400</u>	<u>428,400</u>
		83	<u>296,700</u>	<u>361,100</u>	<u>416,700</u>	<u>428,700</u>
		84	<u>297,300</u>	<u>362,300</u>	<u>417,000</u>	<u>428,900</u>
		85	<u>297,800</u>	<u>363,500</u>	<u>417,200</u>	<u>429,100</u>
		86	<u>298,300</u>	<u>364,700</u>	<u>417,500</u>	<u>429,400</u>
		87	<u>298,800</u>	<u>365,900</u>	<u>417,800</u>	<u>429,700</u>
		88	<u>299,300</u>	<u>367,000</u>	<u>418,000</u>	<u>429,900</u>
		89	<u>299,700</u>	<u>368,100</u>	<u>418,200</u>	<u>430,100</u>
		90	<u>300,300</u>	<u>369,200</u>	<u>418,500</u>	<u>430,400</u>
		91	<u>300,800</u>	<u>370,300</u>	<u>418,800</u>	<u>430,700</u>
		92	<u>301,300</u>	<u>371,400</u>	<u>419,000</u>	<u>430,900</u>
		93	<u>301,600</u>	<u>372,500</u>	<u>419,200</u>	<u>431,100</u>
		94	<u>302,100</u>	<u>373,700</u>	<u>419,500</u>	
		95	<u>302,600</u>	<u>374,800</u>	<u>419,800</u>	
		96	<u>303,000</u>	<u>375,900</u>	<u>420,000</u>	
		97	<u>303,400</u>	<u>376,900</u>	<u>420,200</u>	
		98	<u>303,900</u>	<u>377,900</u>	<u>420,500</u>	
		99	<u>304,400</u>	<u>378,800</u>	<u>420,800</u>	
		100	<u>304,800</u>	<u>379,700</u>	<u>421,000</u>	
		101	<u>305,200</u>	<u>380,500</u>	<u>421,200</u>	
		102	<u>305,600</u>	<u>381,500</u>	<u>421,500</u>	
		103	<u>306,000</u>	<u>382,400</u>	<u>421,800</u>	
		104	<u>306,300</u>	<u>383,300</u>	<u>422,000</u>	
		105	<u>306,500</u>	<u>384,100</u>	<u>422,200</u>	
		106	<u>306,800</u>	<u>385,000</u>		
		107	<u>307,100</u>	<u>385,900</u>		
		108	<u>307,300</u>	<u>386,800</u>		

定年
前再
任用
短時
間勤
務職
員以
外の
職員

	109	<u>316,600</u>	<u>398,800</u>			
	110	<u>316,800</u>	<u>399,800</u>			
	111	<u>317,100</u>	<u>400,700</u>			
	112	<u>317,400</u>	<u>401,600</u>			
	113	<u>317,600</u>	<u>402,200</u>			
	114	<u>317,800</u>	<u>403,100</u>			
	115	<u>318,000</u>	<u>404,000</u>			
	116	<u>318,300</u>	<u>404,900</u>			
	117	<u>318,600</u>	<u>405,700</u>			
	118	<u>318,800</u>	<u>406,400</u>			
	119	<u>319,100</u>	<u>407,200</u>			
	120	<u>319,400</u>	<u>408,000</u>			
	121	<u>319,600</u>	<u>408,600</u>			
	122	<u>319,800</u>	<u>409,300</u>			
	123	<u>320,000</u>	<u>410,000</u>			
	124	<u>320,300</u>	<u>410,600</u>			
	125	<u>320,600</u>	<u>411,200</u>			
	126		<u>411,900</u>			
	127		<u>412,400</u>			
	128		<u>413,000</u>			
	129		<u>413,600</u>			
	130		<u>414,200</u>			
	131		<u>414,700</u>			
	132		<u>415,200</u>			
	133		<u>415,500</u>			
	134		<u>415,800</u>			
	135		<u>416,000</u>			
	136		<u>416,300</u>			
	137		<u>416,600</u>			
	138		<u>416,900</u>			
	139		<u>417,200</u>			
	140		<u>417,500</u>			
	141		<u>417,800</u>			
	142		<u>418,100</u>			
	143		<u>418,400</u>			
	144		<u>418,700</u>			
	145		<u>418,900</u>			
	146		<u>419,200</u>			
	147		<u>419,500</u>			
	148		<u>419,700</u>			
	149		<u>419,900</u>			
	150		<u>420,200</u>			
	151		<u>420,500</u>			
	152		<u>420,700</u>			
	153		<u>420,900</u>			
	154		<u>421,200</u>			
	155		<u>421,500</u>			
	156		<u>421,700</u>			
	157		<u>421,900</u>			
定年前再任用短時間勤務職員		基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額
		円	円	円	円	円
		<u>238,400</u>	<u>285,800</u>	<u>314,300</u>	<u>341,600</u>	<u>425,600</u>
備考 略						

	109	<u>307,500</u>	<u>387,600</u>			
	110	<u>307,700</u>	<u>388,600</u>			
	111	<u>308,000</u>	<u>389,500</u>			
	112	<u>308,300</u>	<u>390,400</u>			
	113	<u>308,500</u>	<u>391,000</u>			
	114	<u>308,700</u>	<u>391,900</u>			
	115	<u>308,900</u>	<u>392,800</u>			
	116	<u>309,200</u>	<u>393,700</u>			
	117	<u>309,500</u>	<u>394,500</u>			
	118	<u>309,700</u>	<u>395,200</u>			
	119	<u>310,000</u>	<u>396,000</u>			
	120	<u>310,300</u>	<u>396,800</u>			
	121	<u>310,500</u>	<u>397,400</u>			
	122	<u>310,700</u>	<u>398,100</u>			
	123	<u>310,900</u>	<u>398,800</u>			
	124	<u>311,200</u>	<u>399,400</u>			
	125	<u>311,500</u>	<u>400,000</u>			
	126		<u>400,700</u>			
	127		<u>401,200</u>			
	128		<u>401,800</u>			
	129		<u>402,400</u>			
	130		<u>403,000</u>			
	131		<u>403,500</u>			
	132		<u>404,000</u>			
	133		<u>404,300</u>			
	134		<u>404,600</u>			
	135		<u>404,900</u>			
	136		<u>405,200</u>			
	137		<u>405,500</u>			
	138		<u>405,800</u>			
	139		<u>406,100</u>			
	140		<u>406,400</u>			
	141		<u>406,700</u>			
	142		<u>407,000</u>			
	143		<u>407,300</u>			
	144		<u>407,600</u>			
	145		<u>407,800</u>			
	146		<u>408,100</u>			
	147		<u>408,400</u>			
	148		<u>408,600</u>			
	149		<u>408,800</u>			
	150		<u>409,100</u>			
	151		<u>409,400</u>			
	152		<u>409,600</u>			
	153		<u>409,800</u>			
	154		<u>410,100</u>			
	155		<u>410,400</u>			
	156		<u>410,600</u>			
	157		<u>410,800</u>			
定年前再任用短時間勤務職員		基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額	基 準 給料月額
		円	円	円	円	円
		<u>229,700</u>	<u>276,000</u>	<u>303,400</u>	<u>330,000</u>	<u>411,900</u>
備考 略						

第 2

改正後	改正前
<p>(特殊勤務手当)</p> <p>第23条 略</p> <p>(1) 略</p> <p><u>(2)～(7)</u> 略</p> <p>2 略</p> <p>(義務教育等教員特別手当)</p> <p>第24条の7 略</p> <p>2 義務教育等教員特別手当の月額は、<u>8,600円</u>を超えない範囲内で、職務の級及び号給（定年前再任用短時間勤務職員にあっては、職務の級）の別に<u>応じ、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める校務類型に係る業務の困難性その他の事情を考慮して、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。</u></p> <p>3～5 略</p> <p>(給与の減額)</p> <p>第27条 職員が勤務しないときは、<u>義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例（昭和46年香川県条例第25号）第7条の4第1項に規定する超勤代休時間又は休日等である場合、休暇による場合その他その勤務しないことにつき特に承認があった場合のほかは、その勤務しない1時間につき勤務1時間当たりの給与額を減額して支給する。</u></p> <p>2 略</p>	<p>(特殊勤務手当)</p> <p>第23条 職員が次に掲げる勤務に従事する場合には、特殊勤務手当を支給する。</p> <p>(1) 略</p> <p><u>(2) 小学校又は中学校の2以上の学年の児童又は生徒で編制されている学級を担当する職員のうち、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める基準に該当する職員が、当該学級における授業又は指導に従事した場合</u></p> <p><u>(3)～(8)</u> 略</p> <p>2 略</p> <p>(義務教育等教員特別手当)</p> <p>第24条の7 義務教育諸学校（小学校、中学校又は特別支援学校の小学部若しくは中学部をいう。）に勤務する教育職員には、義務教育等教員特別手当を支給する。</p> <p>2 義務教育等教員特別手当の月額は、<u>8,000円</u>を超えない範囲内で、職務の級及び号給（定年前再任用短時間勤務職員にあっては、職務の級）の別に<u>応じて、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。</u></p> <p>3～5 略</p> <p>(給与の減額)</p> <p>第27条 職員が勤務しないときは、休日等である場合、休暇による場合その他、<u>その勤務しないことにつき特に承認があった場合のほかは、その勤務しない1時間につき勤務1時間当たりの給与額を減額して支給する。</u></p> <p>2 略</p>

附 則

11 略

(1)・(2) 略

(3) 義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例第3条第1項

別表第1 (第5条関係)

高等学校等教育職給料表

略

備考(一) 略

(二) この表の適用を受ける職員のうち、その職務の級が3級である職員の給料月額又は基準給料月額はこの表の額に11,500円をそれぞれ加算した額とし、その職務の級が4級である職員の給料月額又は基準給料月額はこの表の額に3,800円をそれぞれ加算した額とする。

別表第2 (第5条関係)

中学校及び小学校教育職給料表

略

備考(一) 略

(二) この表の適用を受ける職員のうち、その職務の級が3級である職員の給料月額又は基準給料月額はこの表の額に11,500円をそれぞれ加算した額とし、その職務の級が4級である職員の給料月額又は基準給料月額はこの表の額に4,000円をそれぞれ加算した額とする。

附 則

11 附則第7項又は前2項の規定による給料を支給される職員に関する次に掲げる条例の規定の適用については、これらの規定中「給料月額」とあるのは、「給料月額と公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年香川県条例第8号）附則第7項、第9項又は第10項の規定による給料の額との合計額」とする。

(1)・(2) 略

(3) 義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例（昭和46年香川県条例第25号）第3条第1項

別表第1 (第5条関係)

高等学校等教育職給料表

略

備考(一) 略

(二) この表の適用を受ける職員のうち、その職務の級が3級である職員の給料月額又は基準給料月額は、この表の額に7,700円をそれぞれ加算した額とする。

別表第2 (第5条関係)

中学校及び小学校教育職給料表

略

備考(一) 略

(二) この表の適用を受ける職員のうち、その職務の級が3級である職員の給料月額又は基準給料月額は、この表の額に7,500円をそれぞれ加算した額とする。

第3

改正後

(地域手当)

第21条 地域手当は、当該地域における民間の賃金水準を基礎とし、当該地

改正前

(地域手当)

第21条 地域手当は、当該地域における民間の賃金水準を基礎とし、当該地

域における物価等を考慮して県内の地域及び人事委員会に協議して教育委員会規則で定める県外の地域に在勤する職員に支給する。

2 県内の地域に在勤する職員の地域手当の月額は、給料、扶養手当及び管理職手当の月額の合計額に、100分の3.2を乗じて得た額とする。

3 県外の地域に在勤する職員の地域手当の月額は、給料、扶養手当及び管理職手当の月額の合計額に、次の各号に掲げる地域手当の級地の区分に応じて、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

(1) 1級地 100分の20を超えない範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合

(2) 2級地 100分の16を超えない範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合

(3) 3級地 100分の12を超えない範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合

(4) 4級地 100分の8を超えない範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合

(5) 5級地 100分の4を超えない範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合

4 前項の地域手当の級地は、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。

5 前各項に規定するもののほか、地域手当の支給に関し必要な事項は、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。

第21条の2 職員が在勤する地域を異にして異動（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める異動に限る。）した場合において、当該異動の直後に在勤する地域に係る地域手当の支給割合（前条第3項各号に定める割合をいう。以下この条において「異動後の支給割合」という。）が前条第2項に定める割合に達しないこととなる時、又は当該異動の直後に在勤する地域が県内の地域若しくは同条第1項の人事委員会に協議して教育委員会規則で定める県外の地域に該当しないこととなる時は、異動の円滑を図るため、当該職員には、同条の規定にかかわらず、当該異動の日から3年を経過するまでの間（次の各号に掲げる期間において当該各号に定める割合が異動後の支給割合（同条第4項の人事委員会に協議して教育委員会規則で定める級地の変更により、異動後の支給割合が当該異動の後に変更された場合にあっては、当該変更後の異動後の支給割合）以下となる時は、その以下となる日の前日までの間。以下この条において同じ。）、給

域における物価等を考慮して県内に所在する学校に勤務する職員に支給する。

2 地域手当の月額は、給料、扶養手当及び管理職手当の月額の合計額に、100分の3.2を乗じて得た額とする。

3 前2項に規定するもののほか、地域手当の支給に関し必要な事項は、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。

料、扶養手当及び管理職手当の月額合計額に次の各号に掲げる期間の区分に応じ当該各号に定める割合を乗じて得た月額の地域手当を支給する。ただし、当該職員が当該異動の日から3年を経過するまでの間に更に在勤する地域を異にして異動した場合その他人事委員会に協議して教育委員会の定める場合における当該職員に対する地域手当の支給については、人事委員会に協議して教育委員会の定めるところによる。

(1) 当該異動の日から同日以後1年を経過する日までの期間 前条第2項に定める支給割合（同項に定める支給割合が当該異動の後に変更された場合において、当該異動の日の前日の同項に定める支給割合を超えたときにあっては、当該異動の日の前日の同項に定める支給割合。次号及び第3号において同じ。）

(2) 当該異動の日から同日以後2年を経過する日までの期間（前号に掲げる期間を除く。） 前条第2項に定める支給割合に100分の80を乗じて得た割合

(3) 当該異動の日から同日以後3年を経過する日までの期間（前2号に掲げる期間を除く。） 前条第2項に定める支給割合に100分の60を乗じて得た割合

（管理職手当）

第22条 略

（通勤手当）

第22条の3 略

（管理職手当）

第22条 略

（通勤手当）

第22条の3 通勤手当は、次に掲げる職員に支給する。

(1) 略

(2) 通勤のため自動車その他の交通の用具で人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるもの（以下「自動車等」という。）を使用することを常例とする職員（自動車等を使用しなければ通勤することが著しく困難である職員以外の職員であって自動車等を使用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道2キロメートル未満であるもの及び次号に掲げる職員を除く。）

(3) 通勤のため交通機関等を利用してその運賃等を負担し、かつ、自動車等を使用することを常例とする職員（交通機関等を利用し、又は自動車等を使用しなければ通勤することが著しく困難である職員以外の職員であって、交通機関等を利用せず、かつ、自動車等を使用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道2キロメートル未満で

2 略

(1) 略

(2) 前項第2号に掲げる職員 1箇月につき、36,300円を超えない範囲内で自動車等の使用距離の区分に応じ、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める額（第22条の5第1項の規定により在宅勤務等手当を支給される職員及び短時間勤務職員（1箇月当たりの通勤回数を考慮して人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員に限る。）にあっては、その額から、その額に人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合を乗じて得た額を減じた額）

(3) 略

あるものを除く。)

2 通勤手当の額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

(1) 略

(2) 前項第2号に掲げる職員 次に掲げる職員の区分に応じ、1箇月につき、それぞれ次に定める額（第22条の5第1項の規定により在宅勤務等手当を支給される職員及び短時間勤務職員（1箇月当たりの通勤回数を考慮して人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員に限る。）にあっては、その額から、その額に人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合を乗じて得た額を減じた額）

ア 自動車等の使用距離（以下この号において「使用距離」という。）

が片道5キロメートル未満である職員 2,700円

イ 使用距離が片道5キロメートル以上10キロメートル未満である職員 5,500円

ウ 使用距離が片道10キロメートル以上15キロメートル未満である職員 8,300円

エ 使用距離が片道15キロメートル以上20キロメートル未満である職員 11,100円

オ 使用距離が片道20キロメートル以上25キロメートル未満である職員 13,900円

カ 使用距離が片道25キロメートル以上30キロメートル未満である職員 16,700円

キ 使用距離が片道30キロメートル以上35キロメートル未満である職員 19,500円

ク 使用距離が片道35キロメートル以上40キロメートル未満である職員 22,300円

ケ 使用距離が片道40キロメートル以上45キロメートル未満である職員 25,100円

コ 使用距離が片道45キロメートル以上50キロメートル未満である職員 27,900円

サ 使用距離が片道50キロメートル以上である職員 30,700円

(3) 前項第3号に掲げる職員 交通機関等を利用せず、かつ、自動車等を使用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離、交通機関等の利用距離、自動車等の使用距離等の事情を考慮して人事委員会に

3 略

4 第1項第2号又は第3号に掲げる職員で、自動車等の駐車のための施設（その所在地及び利用形態が人事委員会に協議して教育委員会規則で定める要件を満たすものに限る。第1号において「駐車場等」という。）を利用し、その料金を負担することを常例とするもの（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員を除く。）の通勤手当の額は、前2項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる通勤手当の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

（1） 駐車場等に係る通勤手当 1箇月につき、5,000円を超えない範囲内で1箇月当たりの駐車場等の料金に相当する額として人事委員会に協議して教育委員会規則で定める額

（2） 前号に掲げる通勤手当以外の通勤手当 前2項の規定による額

5 前各項に規定するもののほか、通勤の実情の変更に伴う支給額の改定その他通勤手当の支給に関し必要な事項は、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。

（期末手当）

第24条の3 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に100分の126.25（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める管理又は監督の地位にある職員（第24条の6において「特定管理職員」という。）にあっては、100分の106.25）を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

（1）～（4） 略

3 定年前再任用短時間勤務職員に対する前項の規定の適用については、同項中「100分の126.25」とあるのは「100分の71.25」と、「100分の106.25」とあるのは「100分の61.25」とする。

4～6 略

（勤勉手当）

第24条の6 略

2 略

協議して教育委員会規則で定める区分に応じ、運賃等相当額及び前号に定める額の合計額、運賃等相当額又は前号に定める額

3 略

4 前3項に規定するもののほか、通勤の実情の変更に伴う支給額の改定その他通勤手当の支給に関し必要な事項は、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。

（期末手当）

第24条の3 略

2 期末手当の額は、期末手当基礎額に100分の127.5（人事委員会に協議して教育委員会規則で定める管理又は監督の地位にある職員（第24条の6において「特定管理職員」という。）にあっては、100分の107.5）を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

（1）～（4） 略

3 定年前再任用短時間勤務職員に対する前項の規定の適用については、同項中「100分の127.5」とあるのは「100分の72.5」と、「100分の107.5」とあるのは「100分の62.5」とする。

4～6 略

（勤勉手当）

第24条の6 略

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が人事委員会に協議して

<p>(1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在（退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に<u>100分の106.25</u>（特定管理職員にあっては、<u>100分の126.25</u>）を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該定年前再任用短時間勤務職員の勤勉手当基礎額に<u>100分の51.25</u>（特定管理職員にあっては、<u>100分の61.25</u>）を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p>	<p>教育委員会規則で定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在（退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に<u>100分の107.5</u>（特定管理職員にあっては、<u>100分の127.5</u>）を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該定年前再任用短時間勤務職員の勤勉手当基礎額に<u>100分の52.5</u>（特定管理職員にあっては、<u>100分の62.5</u>）を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p>
---	---

（義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例の一部改正）

第2条 義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例（昭和46年香川県条例第25号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>（趣旨）</p> <p>第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第24条第5項、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第42条並びに公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（昭和46年法律第77号。<u>以下「法」という。</u>）第3条第1項及び第3項並びに第6条第1項（同条第3項において準用する場合を含む。）<u>並びに市町村立学校職員給与負担法（昭和23年法律第135号）第3条の規定に基づき、義務教育諸学校等の教育職員の給与その他の勤務条件について特例を定めるものとする。</u></p> <p>（教育職員の教職調整額の支給等）</p> <p>第3条 教育職員（校長、副校長及び教頭<u>並びに指導改善研修被認定者（法第3条第1項に規定する指導改善研修被認定者をいう。以下同じ。）</u>を除く。）には、その者の給料月額の<u>100分の10</u>に相当する額の教職調整額を</p>	<p>（趣旨）</p> <p>第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第24条第5項、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第42条並びに公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（昭和46年法律第77号）第3条第1項及び第3項並びに第6条第1項（同条第3項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、義務教育諸学校等の教育職員の給与その他の勤務条件について特例を定めるものとする。</p> <p>（教育職員の教職調整額の支給等）</p> <p>第3条 教育職員（校長、副校長及び教頭を除く。）には、その者の給料月額の<u>100分の4</u>に相当する額の教職調整額を支給する。</p>

支給する。

2 略

(教職調整額を給料とみなして適用する条例等)

第4条 略

(1) 公立学校職員の給与に関する条例(昭和29年香川県条例第8号。第21条、第23条(同条第1項第7号)に係るものに限る。)、第23条の2、第23条の3、第24条の3、第24条の6及び第29条の規定に限る。)

(2)～(9) 略

(教育職員の正規の勤務時間を超える勤務等)

第6条 教育職員(管理職手当を受ける者及び指導改善研修被認定者を除く。以下この条において同じ。)については、正規の勤務時間(公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例(平成7年香川県条例第8号。以下「勤務時間等条例」という。))第3条から第6条までの規定による勤務時間という。以下同じ。)の割振りを適正に行い、原則として時間外勤務(正規の勤務時間を超えて勤務することをいい、勤務時間等条例第9条に規定する休日(勤務時間等条例第10条第1項の規定により代休日を指定されて、当該休日に割り振られた勤務時間の全部を勤務した教育職員にあっては、当該休日に代わる代休日。以下「休日等」という。))及び国の行事の行われる日で教育委員会(小学校又は中学校(県立の中学校を除く。))に所属する教育職員にあっては、その者が所属する市町又は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第2条の市町の組合に置かれる教育委員会とする。))が指定する日において正規の勤務時間中に勤務することを含む。以下同じ。)を命じないものとする。

2 略

2 略

(教職調整額を給料とみなして適用する条例等)

第4条 前条第1項の教職調整額の支給を受ける者に係る次に掲げる条例の規定及びこれらに基づく規則の規定の適用については、同項の教職調整額は、給料とみなす。

(1) 公立学校職員の給与に関する条例(昭和29年香川県条例第8号。第21条の2、第23条(同条第1項第8号)に係るものに限る。)、第23条の2、第23条の3、第24条の3、第24条の6及び第29条の規定に限る。)

(2)～(9) 略

(教育職員の正規の勤務時間を超える勤務等)

第6条 教育職員(管理職手当を受ける者を除く。以下この条において同じ。)については、正規の勤務時間(公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例(平成7年香川県条例第8号。以下「勤務時間等条例」という。))第3条から第6条までの規定による勤務時間という。以下同じ。)の割振りを適正に行い、原則として時間外勤務(正規の勤務時間を超えて勤務することをいい、勤務時間等条例第9条に規定する休日(勤務時間等条例第10条第1項の規定により代休日を指定されて、当該休日に割り振られた勤務時間の全部を勤務した教育職員にあっては、当該休日に代わる代休日。以下「休日等」という。))及び国の行事の行われる日で教育委員会(小学校又は中学校(県立の中学校を除く。))に所属する教育職員にあっては、その者が所属する市町又は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第2条の市町の組合に置かれる教育委員会とする。))が指定する日において正規の勤務時間中に勤務することを含む。以下同じ。)を命じないものとする。

2 教育職員に対し時間外勤務を命ずる場合は、次に掲げる業務に従事する場合であって臨時又は緊急のやむを得ない必要があるときに限るものとする。

(1) 校外実習その他生徒の実習に関する業務

(2) 修学旅行その他学校の行事に関する業務

(3) 職員会議(設置者の定めるところにより学校に置かれるものをいう。)に関する業務

(4) 非常災害の場合、児童又は生徒の指導に関し緊急の措置を必要とす

る場合その他やむを得ない場合に必要な業務

3 指導改善研修被認定者に対し時間外勤務を命ずる場合は、災害その他避けることのできない事由によって臨時の必要があるときに限るものとする。

(指導改善研修被認定者の超過勤務手当の支給)

第7条 正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられた指導改善研修被認定者には、正規の勤務時間を超えて勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、給料の月額並びにこれに対する地域手当、特地域勤務手当、産業教育手当、定時制通信教育手当、へき地手当（へき地手当等に関する条例第5条の規定による手当を含む。）の月額並びに初任給調整手当、在宅勤務等手当、特殊勤務手当（手当の額が月額をもって定められているものに限る。）及び義務教育等教員特別手当の月額の合計額に12を乗じ、その額を1週間当たりの勤務時間に52を乗じたものから人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるものを減じたもので除して得た額（以下この条から第7条の3までにおいて「勤務1時間当たりの給与額」という。）に、正規の勤務時間を超えてした次に掲げる勤務の区分に応じてそれぞれ100分の125から100分の150までの範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合（その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、その割合に100分の25を加算した割合）を乗じて得た額を超過勤務手当として支給する。

(1) 正規の勤務時間が割り振られた日（次条の規定により正規の勤務時間中に勤務した職員に休日給が支給されることとなる日を除く。次項において同じ。）における勤務

(2) 前号に掲げる勤務以外の勤務

2 地方公務員法第22条の4第1項に規定する短時間勤務の職を占める指導改善研修被認定者が、正規の勤務時間が割り振られた日において、正規の勤務時間を超えてした勤務のうち、その勤務の時間とその勤務をした日における正規の勤務時間との合計が7時間45分に達するまでの間の勤務に対する前項の規定の適用については、同項中「正規の勤務時間を超えてした次に掲げる勤務の区分に応じてそれぞれ100分の125から100分の150までの範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合」とあるのは、「100分の100」とする。

3 前2項の規定にかかわらず、勤務時間等条例第6条の規定により、あらかじめ勤務時間等条例第4条第2項若しくは第3項又は第5条の規定により割り振られた1週間の正規の勤務時間（以下この条において「割り振り変

第7条 削除

更前の正規の勤務時間」という。)を超えて勤務することを命ぜられた指導改善研修被認定者には、割振り変更前の正規の勤務時間を超えて勤務した全時間(人事委員会に協議して教育委員会規則で定める時間を除く。)に対して、勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額に100分の25から100分の50までの範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合を乗じて得た額を超過勤務手当として支給する。

4 正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられ、正規の勤務時間を超えてした勤務(勤務時間等条例第4条第1項、第5条及び第6条の規定に基づく週休日における勤務のうち人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるものを除く。)の時間と、割振り変更前の正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられ、割振り変更前の正規の勤務時間を超えてした勤務の時間(人事委員会に協議して教育委員会規則で定める時間を除く。)を合計した時間が1箇月について60時間を超えた指導改善研修被認定者には、その60時間を超えて勤務した全時間に対して、第1項(第2項の規定により読み替えて適用する場合を含む。)及び前項の規定にかかわらず、勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額に、正規の勤務時間を超えてした勤務にあつては100分の150(その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、100分の175)、割振り変更前の正規の勤務時間を超えてした勤務にあつては100分の50を乗じて得た額を超過勤務手当として支給する。

5 第7条の4第1項に規定する超勤代休時間を指定された場合において、当該超勤代休時間に指導改善研修被認定者が勤務しなかったときは、前項に規定する60時間を超えて勤務した全時間のうち当該超勤代休時間の指定に代えられた超過勤務手当の支給に係る時間に対しては、当該時間1時間につき、勤務1時間当たりの給与額に、正規の勤務時間を超えてした勤務にあつては100分の150(その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、100分の175)から第1項に規定する人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合(その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、その割合に100分の25を加算した割合)を減じた割合、割振り変更前の正規の勤務時間を超えてした勤務にあつては100分の50から第3項に規定する人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合を減じた割合を乗じて得た額の超過勤務手当を支給することを要しない。

6 第2項に規定する7時間45分に達するまでの間の勤務に係る時間について前2項の規定の適用がある場合における当該時間に対する前項の規定の

適用については、同項中「第1項に規定する人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合」とあるのは、「100分の100」とする。

(指導改善研修被認定者の休日給の支給)

第7条の2 休日等（勤務時間等条例第4条第1項又は第5条の規定に基づき毎日曜日を週休日と定められている指導改善研修被認定者以外の指導改善研修被認定者にあつては、勤務時間等条例第9条第1号に掲げる日が勤務時間等条例第5条及び第6条の規定に基づく週休日に当たる場合には、当該週休日に当たる日については、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める日）において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた指導改善研修被認定者には、正規の勤務時間中に勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額に100分の125から100分の150までの範囲内で人事委員会に協議して教育委員会規則で定める割合を乗じて得た額を休日給として支給する。これらの日に準ずるものとして人事委員会に協議して教育委員会規則で定める日において勤務した指導改善研修被認定者についても、同様とする。

(指導改善研修被認定者の夜勤手当の支給)

第7条の3 正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務する指導改善研修被認定者には、その間に勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額の100分の25を夜勤手当として支給する。

(指導改善研修被認定者の超勤代休時間の指定)

第7条の4 任命権者（県費負担教職員（市町村立学校職員給与負担法第1条に規定する職員（学校栄養職員及び事務職員を除く。）をいう。）にあつては、市町の教育委員会）は、第7条第4項の規定により超過勤務手当を支給すべき指導改善研修被認定者に対して、人事委員会に協議して教育委員会規則で定めるところにより、当該超過勤務手当の一部の支給に代わる措置の対象となるべき時間（次項において「超勤代休時間」という。）として、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める期間内にある勤務時間等条例第10条第1項に規定する勤務日等（休日等を除く。）に割り振られた勤務時間の全部又は一部を指定することができる。

2 前項の規定により超勤代休時間を指定された指導改善研修被認定者は、当該超勤代休時間には、特に勤務することを命ぜられる場合を除き、正規

の勤務時間においても勤務することを要しない。

(1年単位の正規の勤務時間の割振りの特例)

第8条 略

2～5 略

6 服務監督教育委員会は、第1項の規定により週休日及び正規の勤務時間の割振りを定める場合には、法第7条第1項に規定する指針(以下「指針」という。)に定める措置を講ずるものとする。

附 則

1 この条例は、昭和47年1月1日から施行する。

2 次の表の左欄に掲げる期間における第3条第1項の規定の適用については、同項中「100分の10」とあるのは、それぞれ同表の右欄に掲げる字句とする。

令和8年1月1日から同年12月31日まで	<u>100分の5</u>
令和9年1月1日から同年12月31日まで	<u>100分の6</u>
令和10年1月1日から同年12月31日まで	<u>100分の7</u>
令和11年1月1日から同年12月31日まで	<u>100分の8</u>
令和12年1月1日から同年12月31日まで	<u>100分の9</u>

(1年単位の正規の勤務時間の割振りの特例)

第8条 略

2～5 略

6 服務監督教育委員会は、第1項の規定により週休日及び正規の勤務時間の割振りを定める場合には、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法第7条第1項に規定する指針(以下「指針」という。)に定める措置を講ずるものとする。

附 則

この条例は、昭和47年1月1日から施行する。

(職員の育児休業等に関する条例の一部改正)

第3条 職員の育児休業等に関する条例(平成4年香川県条例第2号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
(育児短時間勤務職員等についての学校職員給与条例の特例) 第18条 略 <u>(育児短時間勤務職員等についての義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例の特例)</u> 第18条の2 育児短時間勤務職員等(公立の義務教育諸学校等の教育職員の	(育児短時間勤務職員等についての学校職員給与条例の特例) 第18条 略

給与等に関する特別措置法（昭和46年法律第77号）第3条第1項に規定する指導改善研修被認定者に限る。）についての義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例（昭和46年香川県条例第25号）の規定の適用については、次の表の左欄に掲げる同条例の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

第7条第1項	支給する	支給する。ただし、地方公務員の育児休業等に関する法律（平成3年法律第110号）第10条第1項に規定する育児短時間勤務をしている指導改善研修被認定者（同法第17条の規定による短時間勤務をしている指導改善研修被認定者を含む。）が、第1号に掲げる勤務で正規の勤務時間を超えてしたものうち、その勤務の時間とその勤務をした日における正規の勤務時間との合計が7時間45分に達するまでの間の勤務にあっては、勤務1時間当たりの給与額に100分の100（その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、100分の125）を乗じて得た額とする
第7条第4項	第2項	職員の育児休業等に関する条例（平成4年香川県条例第2号）第18条の2
第7条第5項	要しない	要しない。ただし、当該時間が指導改善研修被認定者の育児休業等に関する条例第18条の2の規定により読み替えられた第1項ただし書に規定する7時間45分に達するまでの間の勤務に係る時間である場合にあっては、勤務1時間当たりの給与額に100分の150（その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、100分の175）から100分の100（その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、100分の125）を減じた割合を乗じて得た額とする

<p>(育児短時間勤務職員等についての職員の特殊勤務手当に関する条例の特例)</p> <p>第19条 略</p>	<p>(育児短時間勤務職員等についての職員の特殊勤務手当に関する条例の特例)</p> <p>第19条 略</p>
--	--

(公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正)

第4条 公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例（平成7年香川県条例第8号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(休日の代休日)</p> <p>第10条 任命権者は、職員に休日である第4条第2項、第5条又は第6条の規定により勤務時間が割り振られた日（以下この条において「勤務日等」という。）に割り振られた勤務時間の全部について特に勤務することを命じた場合には、教育委員会規則の定めるところにより、当該休日前に、当該休日に代わる日（次項において「代休日」という。）として、当該休日後の勤務日等（<u>義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例（昭和46年香川県条例第25号）第7条の4第1項の規定により同項に規定する超勤代休時間が指定された勤務日等及び休日を除く。</u>）を指定することができる。</p> <p>2 略</p>	<p>(休日の代休日)</p> <p>第10条 任命権者は、職員に休日である第4条第2項、第5条又は第6条の規定により勤務時間が割り振られた日（以下この条において「勤務日等」という。）に割り振られた勤務時間の全部について特に勤務することを命じた場合には、教育委員会規則の定めるところにより、当該休日前に、当該休日に代わる日（次項において「代休日」という。）として、当該休日後の勤務日等（休日を除く。）を指定することができる。</p> <p>2 略</p>

(一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正)

第5条 一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成15年香川県条例第61号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

第1

改正後	改正前
<p>(給与条例の適用除外等)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 特定任期付職員に対する学校職員給与条例第3条、第24条の2第1項及び第2項並びに第24条の3第2項の規定の適用については、学校職員給与条例第3条中「この条例」とあるのは「この条例及び一般職の任期付職員</p>	<p>(給与条例の適用除外等)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 特定任期付職員に対する学校職員給与条例第3条、第24条の2第1項及び第24条の3第2項の規定の適用については、学校職員給与条例第3条中「この条例」とあるのは「この条例及び一般職の任期付職員の採用等に関</p>

<p>の採用等に関する条例（平成15年香川県条例第61号）第4条の規定」と、学校職員給与条例第24条の2第1項及び第2項中「職員が」とあるのは「職員又は一般職の任期付職員の採用等に関する条例第4条第1項の給料表の適用を受ける職員が」と、学校職員給与条例第24条の3第2項中「<u>100分の127.5</u>」とあるのは「<u>100分の97.5</u>」と、学校職員給与条例第24条の6第2項中「<u>100分の107.5</u>」とあるのは「<u>100分の90</u>」とする。</p>	<p>する条例（平成15年香川県条例第61号）第4条の規定」と、学校職員給与条例第24条の2第1項中「職員が」とあるのは「職員又は一般職の任期付職員の採用等に関する条例第4条第1項の給料表の適用を受ける職員が」と、学校職員給与条例第24条の3第2項中「<u>100分の125</u>」とあるのは「<u>100分の95</u>」と、学校職員給与条例第24条の6第2項中「<u>100分の105</u>」とあるのは「<u>100分の87.5</u>」とする。</p>
--	---

第2

改正後	改正前
<p>（給与条例の適用除外等）</p> <p>第5条 職員の給与に関する条例（昭和26年香川県条例第5号。以下「給与条例」という。）第3条、第4条、第7条から第8条まで、第9条の4及び第11条の4の規定、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年香川県条例第8号。以下「学校職員給与条例」という。）第5条から第7条まで、第17条、第19条の2、第20条、第22条、第22条の2、第23条（<u>同条第1項第7号</u>に係るものに限る。）及び第24条の7の規定、産業教育手当の支給に関する条例（昭和32年香川県条例第53号）の規定並びに定時制通信教育手当の支給に関する条例（昭和35年香川県条例第31号）の規定は、特定任期付職員には、適用しない。</p> <p>2・3 略</p>	<p>（給与条例の適用除外等）</p> <p>第5条 職員の給与に関する条例（昭和26年香川県条例第5号。以下「給与条例」という。）第3条、第4条、第7条から第8条まで、第9条の4及び第11条の4の規定、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年香川県条例第8号。以下「学校職員給与条例」という。）第5条から第7条まで、第17条、第19条の2、第20条、第22条、第22条の2、第23条（<u>同条第1項第8号</u>に係るものに限る。）及び第24条の7の規定、産業教育手当の支給に関する条例（昭和32年香川県条例第53号）の規定並びに定時制通信教育手当の支給に関する条例（昭和35年香川県条例第31号）の規定は、特定任期付職員には、適用しない。</p> <p>2・3 略</p>

第3

改正後	改正前
<p>（給与条例の適用除外等）</p> <p>第5条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 特定任期付職員に対する学校職員給与条例第3条、第24条の2第1項及び第2項並びに第24条の3第2項の規定の適用については、学校職員給与条例第3条中「この条例」とあるのは「この条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成15年香川県条例第61号）第4条の規定」と、学校職員給与条例第24条の2第1項及び第2項中「職員が」とあるのは「職員又は一般職の任期付職員の採用等に関する条例第4条第1項の給料表</p>	<p>（給与条例の適用除外等）</p> <p>第5条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 特定任期付職員に対する学校職員給与条例第3条、第24条の2第1項及び第2項並びに第24条の3第2項の規定の適用については、学校職員給与条例第3条中「この条例」とあるのは「この条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成15年香川県条例第61号）第4条の規定」と、学校職員給与条例第24条の2第1項及び第2項中「職員が」とあるのは「職員又は一般職の任期付職員の採用等に関する条例第4条第1項の給料表</p>

の適用を受ける職員が」と、学校職員給与条例第24条の3第2項中「100分の126.25」とあるのは「100分の96.25」と、学校職員給与条例第24条の6第2項中「100分の106.25」とあるのは「100分の88.75」とする。

の適用を受ける職員が」と、学校職員給与条例第24条の3第2項中「100分の127.5」とあるのは「100分の97.5」と、学校職員給与条例第24条の6第2項中「100分の107.5」とあるのは「100分の90」とする。

附 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。ただし、第1条中第2の表の改正部分、第2条、第3条及び第4条の規定並びに第5条中第2の表の改正部分は令和8年1月1日から、第1条中第3の表の改正部分及び第5条中第3の表の改正部分は同年4月1日から施行する。
- 2 第1条中第1の表の改正部分による改正後の公立学校職員の給与に関する条例（以下この項から附則第4項までにおいて「改正後の給与条例」という。）第23条の2、第23条の3第2項、第24条、別表第1及び別表第2の規定は令和7年4月1日から、改正後の給与条例第24条の3第2項及び第3項並びに第24条の6第2項の規定並びに第5条中第1の表の改正部分による改正後の一般職の任期付職員の採用等に関する条例（次項において「改正後の任期付職員条例」という。）第5条第3項（公立学校職員の給与に関する条例第24条の3第2項及び第24条の6第2項の規定の適用に係る部分に限る。）の規定は同年12月1日から適用する。
(給与の内払)
- 3 改正後の給与条例又は改正後の任期付職員条例の規定を適用する場合においては、第1条中第1の表の改正部分による改正前の公立学校職員の給与に関する条例又は第5条中第1の表の改正部分による改正前の一般職の任期付職員の採用等に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、それぞれ改正後の給与条例又は改正後の任期付職員条例の規定による給与の内払とみなす。
(特勤手当に準ずる手当に関する経過措置)
- 4 改正後の給与条例第23条の3第2項の規定は、令和4年4月2日から令和7年3月31日までの間に新たに給料表の適用を受ける職員となって公立学校職員の給与に関する条例第23条の2第1項に規定する特勤学校又は同条例第23条の3第1項に規定する準特勤学校に勤務することとなったことに伴って住居を移転した職員（同条例第8条第1項に規定する定年再任用短時間勤務職員及び職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例（令和4年香川県条例第33号）附則第2項第2号に規定する暫定再任用職員を除く。）その他当該職員との権衡上必要があると認められるものとして人事委員会に協議して教育委員会規則で定める職員にも適用する。
(教育委員会規則への委任)
- 5 前2項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、人事委員会に協議して教育委員会規則で定める。